仕 様 書

1. 品 名 森林3次元計測システム

(参考機種)

・(株)アドイン研究所 AME-OL200型、ソフトウェアOWL Manager

※参考機種のほか、3の基本的仕様を満たしているもの

2. 数 量 1式

3. 基本的仕様

- ①. レーザースキャナによる計測により、理想的な林内において、胸高直径値では10m先の立木直径誤差が2cm以下、平均樹高では誤差1m程度の計測精度を有すること。
- ②. 検出保障精度：0.05～30m、測距精度：±40mmを有する測域センサを使用していること。
- ③. 2周波対応の位置情報システム(GPS)を使用していること。
- ④. 大よそまっすぐ伸びた広葉樹を計測対象とし、一般的な温湿条件(20℃～35℃ 40～80%RH以上)での使用が可能なこと。
- ⑤. 記録媒体はメモリなどを用い、デジタルデータでのデータの記録が可能であり、専用ソフトウェアにてデータ解析を行い、簡便に位置図、幹直径、樹高の解析結果が得られること。
- ⑥. バッテリーにより比較的長時間(6時間程度)の使用が可能であること。また、バッテリーは交換が可能で、交換による使用の延長が可能であること。
- ⑦. 本体重量は3.2kg以下(付属品込みで4.5kg以下)であること。また、容易に森林内の移動が可能であること。
- ⑧. 可視光カメラを有し、レーザー計測時に対象木の記録が可能であること。

4. 納入場所

国立研究開発法人国際農林水産業研究センター

共同研究棟6階 研究室No. 10

5. 納入期限

令和7年3月31日

6. その他

- (1) 納入日、納入方法等の詳細については、担当職員と打合わせのうえ実施すること。
- (2) 機器の搬入、据付完了後、試運転、性能試験を行うこと。
- (3) 納入・設置に際し、在来部分を汚損した場合は、在来に倣い補修すること。
- (4) 納品の際は、検査職員の検査を受けること。

- (5) 修繕の費用については、使用者の故意又は重過失によるものを除き、納入後1年間無償とすること。
- (6) 非該当証明書（インドネシア）を取得すること。
- (7) その他、業務中に疑義が生じた場合は、担当職員と協議のうえ業務を完了させること。